

ノリ養殖情報(第10報)

令和3年12月8日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は10回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3~4回の合計20回予定。

1. 調査結果

調査日: 12月6日(月) 天候:晴 気温: 13.5°C(14:10 時点)

(今回(12/6)の水温等の測定時間帯 14:25~17:10) ※前回調査と時間帯が異なります。

(前回(11/29)の水温等の測定時間帯 9:35~12:19)

調査点		水温 °C		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロフィルa (mg/m ³)	病害 検鏡結果	
		今回	前回 11月29日		今回	前回 11月29日		アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	13.8	14.6	21.2	4.0	5.9	6.3	なし	なし
2. 神代	支柱	14.5	14.7	21.4	4.3	8.7	3.9	なし	なし
3. 土黒	支柱	14.6	15.0	19.9	43.1	5.5	5.7	/	/
4. 多比良	支柱	15.3	14.4	18.7	53.0	13.0	3.5	なし	なし
5. 大野浜	支柱	15.1	14.8	21.9	7.0	11.1	7.7	なし	なし
6. 三会	支柱	15.2	15.1	22.5	13.3	9.7	8.4	/	/

※栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

● 主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻
	スケルトネマ属	アステリオネロ プシス属	コンディシカス属
1. 長崎鼻	402	0	1
4. 多比良	154	81	0
5. 大野浜	308	0	4

● 調査結果概要

- ・水温は、13.8°C~15.2°C。海水比重(σ15)は、18.7~22.5でした。
- ・漁場に設置している温度計の、11月29日から12月6日迄の測定結果では、平均温度は昨年と同程度で推移しました。
- ・栄養塩は、4.0~53.0 μg-at/Lで、6地点中4地点でノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンはスケルトネマ属(最大402細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 福岡県：有明海福岡県海域で発生していた珪藻類(キートセロス属)による赤潮は、終息が確認されました(12月3日)。
- 佐賀県：白石町地先から鹿島市地先にかけて発生していたクリプト藻類等の微細藻類による赤潮は、終息が確認されました(12月7日)。

3. 他県の情報

- 福岡県：あかぐされ病が19点中10点(全て軽度)で確認されました(12月7日)。
- 佐賀県：あかぐされ病が23点中7点(顕微鏡レベル4点、肉眼視レベル2点、流出直前レベル1点)で確認されました(12月2日)。
- 熊本県：あかぐされ病が23点中9点(軽度6点、中度3点)で確認されました(12月6日)。

4. 本県の情報

- 浮き流しで摘採が行われています。支柱で摘採が始まりました。
- 支柱で葉体が切れて、短くなっている漁場が4漁場中2漁場確認されました。
- 葉長は9.0～66.5mmの範囲で、平均は12.7～45.6mmでした。
- 色調低下が4漁場中1漁場で確認されました。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・支柱漁場の4地点全てで病害は確認されませんでした。
 - ・生理障害(波縮、芽イタミ、くびれ)が一部で見られました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、リクモフォラ、ナヴィキュラ)が確認されました。